# 市民参加アンケート(旭川市立大学)結果報告書

実施期間 令和7年9月1日から令和7年9月9日まで

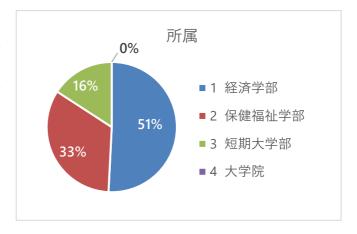
調査対象 旭川市立大学、大学院及び短期大学部の学生

回答者数 63人

※円グラフの%は表の数値(小数点第1位を四捨五入)を反映しているため、合計が100%にならない場合がある。

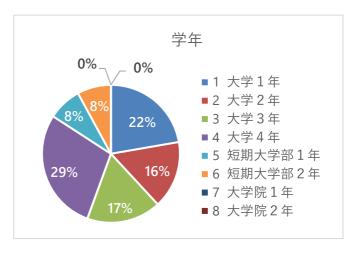
#### F1 所属

1	経済学部	51%	32人
2	保健福祉学部	33%	21人
3	短期大学部	16%	10人
4	大学院	0%	0人
	計		63人



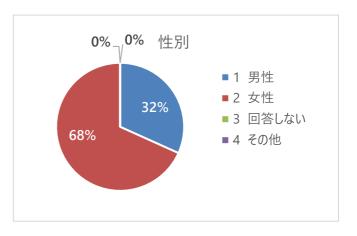
#### F2 学年

1	大学1年	22%	14人
2	大学2年	16%	10人
3	大学3年	17%	11人
4	大学4年	29%	18人
5	短期大学部1年	8%	5人
6	短期大学部2年	8%	5人
7	大学院1年	0%	0人
8	大学院2年	0%	0人
	計		63人



#### F3 性別

1	男性	32%	20人
2	女性	68%	43人
3	回答しない	0%	0人
4	その他	0%	0人
	計		63人



## Q1 意見提出手続 (パブコメ)

1	意見を出したことがある	5%	3人
	制度があることを知っているが、意	10%	6人
2	見を出したことはない		
3	制度を知らない	86%	54人
	計		63人

## Q2 委員会の公募委員への応募

1	公募委員の応募をしたことがある	2%	1人
2	制度があることは知っているが、応 募したことはない	14%	9人
3	制度を知らない	84%	53人
	計		63人

## Q3 委員会の傍聴

1	傍聴したことがある	0%	0人
	制度があることは知っているが、傍	17%	11人
	聴したことはない		
3	制度を知らない	83%	52人
	計		63人

#### Q4 旭川市未来創造ポスト(ミラポス)

1	ミラポスを提出したことがある	0%	0人
2	制度があることは知っているが、提 出したことはない	19%	12人
3	制度を知らない	81%	51人
	計		63人

## Q5 市のアンケート調査(他市町村の調査も含む)

1	アンケートに回答したことがある	24%	15人
2	制度があることは知っているが、回 答したことはない	21%	13人
3	制度を知らない	56%	35人
	計		63人

## Q1 意見提出手続(パブコメ)



## Q2委員会の公募委員への応募



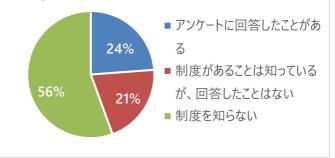
### Q3 委員会の傍聴



#### Q 4 旭川市未来創造ポスト



## Q 5 市のアンケート調査

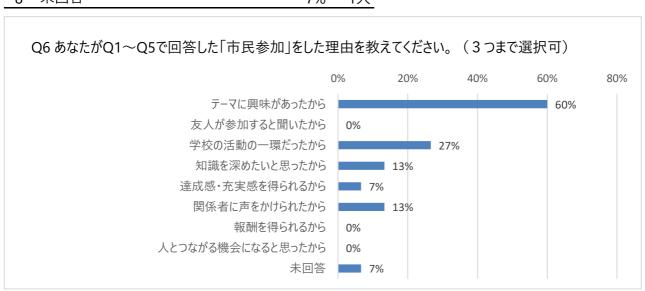


## Q6 あなたがQ1~Q5で回答した「市民参加」をした理由を教えてください。 (3つまで選択可)

1	テーマに興味があったから	60%	9人
2	友人が参加すると聞いたから	0%	0人
3	学校の活動の一環だったから	27%	4人
4	知識を深めたいと思ったから	13%	2人
5	達成感・充実感を得られるから	7%	1人
6	関係者に声をかけられたから	13%	2人
7	報酬を得られるから	0%	0人
7	人とつながる機会になると思ったから	0%	0人
8	未回答	7%	1人

Q1~Q5で、ひとつでも1番上を選択した (市民参加の経験がある)場合に回答。

回答者数 15人

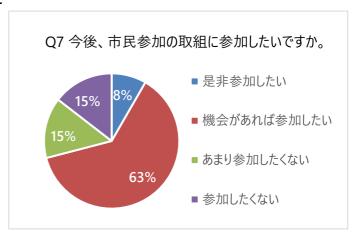


## Q7 今後、市民参加の取組に参加したいですか。

1	是非参加したい	8%	4人
2	機会があれば参加したい	63%	30人
3	あまり参加したくない	15%	7人
4	参加したくない	15%	7人

Q1~Q5で、ひとつも1番上を選択していない (市民参加の経験がない)場合に回答。

回答者数 48人



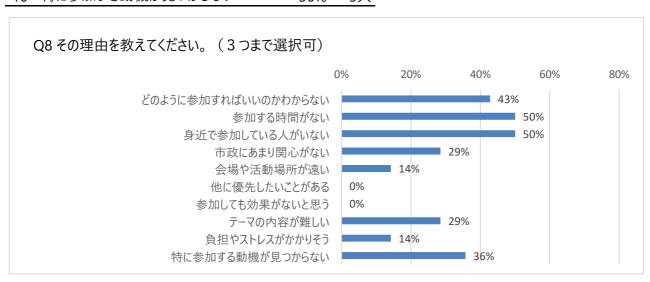
#### Q8 その理由を教えてください。

(3つまで選択可)

	( = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		
1	どのように参加すればいいのかわからない	43%	6人
2	参加する時間がない	50%	7人
3	身近で参加している人がいない	50%	7人
4	市政にあまり関心がない	29%	4人
5	会場や活動場所が遠い	14%	2人
6	他に優先したいことがある	0%	0人
7	参加しても効果がないと思う	0%	0人
8	テーマの内容が難しい	29%	4人
9	負担やストレスがかかりそう	14%	2人
10	特に参加する動機が見つからない	36%	5人

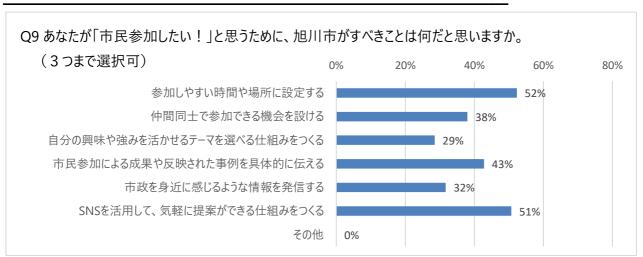
Q7で、「あまり参加したくない」、「参加したくない」を選択した場合に回答。

回答者数 14人



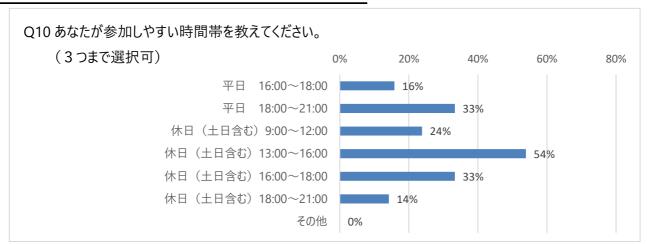
## Q9 あなたが「市民参加したい!」と思うために、旭川市がすべきことは何だと思いますか。

	(3つまで選択可) 回答者数 63人		
1	参加しやすい時間や場所に設定する	52%	33人
2	仲間同士で参加できる機会を設ける	38%	24人
3	自分の興味や強みを活かせるテーマを選べる仕組みをつくる	29%	18人
4	市民参加による成果や反映された事例を具体的に伝える	43%	27人
5	市政を身近に感じるような情報を発信する	32%	20人
6	SNSを活用して、気軽に提案ができる仕組みをつくる	51%	32人
7	その他	0%	0人



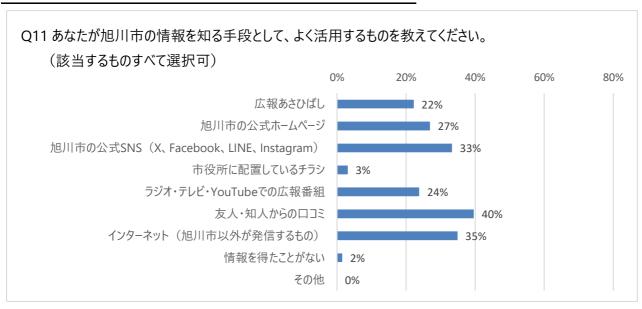
#### Q10 あなたが参加しやすい時間帯を教えてください。

	(3つまで選択可)	回答者数 63人	
1	平日 16:00~18:00	16%	10人
2	平日 18:00~21:00	33% 2	21人
3	休日(土日含む)9:00~12:00	24%	15人
4	休日(土日含む)13:00~16:00	54%	34人
5	休日(土日含む)16:00~18:00	33% 2	21人
6	休日(土日含む)18:00~21:00	14%	9人
7	その他	0%	0人



## Q11 あなたが旭川市の情報を知る手段として、よく活用するものを教えてください。

	(該当するものすべて選択可) 回答者数	63人	
1	広報あさひばし	22%	14人
2	旭川市の公式ホームページ	27%	17人
3	旭川市の公式SNS(X、Facebook、LINE、 Instagram)	33%	21人
4	市役所に配置しているチラシ	3%	2人
5	ラジオ・テレビ・YouTubeでの広報番組	24%	15人
6	友人・知人からの口コミ	40%	25人
7	インターネット(旭川市以外が発信するもの)	35%	22人
8	情報を得たことがない	2%	1人
9	その他	0%	0人



#### Q12 市民参加に対する意見や感想を自由に入力してください。

- すべて問題ありません。若者たちはこうした活動にあまり参加したがらないのは、市だけの問題ではないと思 1 います。
- 2 情報を伝えるためにもっとネットやSNSを活用することが大切なのではないかと感じた。
- 3 若者が旭川の現状を知る機会を増やしてほしいです。地域に対しての意識が変わる人もいると思います。

市民参加についてこのような制度があることを今まで知りませんでした。

旭川をより良くしていくために協力することができる制度があったのだと感じました。

4 この制度について知らない人は私以外にもいるのではないかと思います。 もっと知ってもらい協力してもらうことで、旭川の発展に繋がっていくのかもしれないと感じました。

私自身は地元旭川に貢献したい気持ちが強いため、存在を知っていれば積極的に参加しようとしたいと思います。

- 5 しかし、周りの同世代の大半はあまり市政などに興味がないように感じます。 なので、情報を広めるためにSNSなどで広報活動をするなどを初め、存在に触れやすい環境作りと共に、 「おもしろそう」「友達となら行ってみたい」と思ってもらえる内容を考えるなど工夫が必要だと考えました。
- 市政だけではなく、観光に対する意見や施設に関する意見など様々な部門で市民の意見を取り入れると 8 良い

自分の考えやアイディアが市の政策やまちづくりに反映されるのは、とても魅力的だと感じました。 多くの人が参加することで多様な意見を集めることができるだけでなく、地域のつながりもより深まると思い

7 ました。

また、このアンケートのようにSNSを通じて提出できる仕組みがあれば、直接参加することが困難な方でも意見やアイディアを表明することができ、より幅広い考えを集めることができると感じました。